

## 退職と結婚のご報告

この度、私、寺内は3月末日で㈱トータルハードマネージメントサービスを退職致します。皆さまご存知かと思いますが、私の実家は栃木県で家畜診療所を開業しており、その後継者として修行のために私はこの会社に3年間お世話になっていました。任期满了というとおめでたい響きですが、あれもこれも中途半端なまま、また農家の皆さんにはご迷惑をおかけしたままいなくなってしまうのは、とても後ろ髪をひかれる思いで、後ろめたさすら感じています。本当にあつという間の3年間でした。

振り返れば、助けられなかった牛のことばかり思い出してしまいます。車は立て続けに壊し、牛も治せず、悩んで塞ぎ込んでいた時間がずいぶん長かったように思います。その反動と言わんばかりに、出来るだけ農家さんの前ではカラ元気に振る舞っていたことが、今思えば滑稽でなりません。

毎日の過ぎ去るスピードに全く追いつけず、目標を立てたり、何かに集中して取り組もうとしても、形にならないまま次々進んでしまうことばかりでした。何も考えずに過ごせば、本当に何にもならず時間は過ぎていくということは身に染みて学びました。それに気付いてもなお、これを書いている今でさえ、2月が瞬きの速さで終わり、残り1ヶ月を切ってしまったことにハッとすることで精いっぱいです。こんな自分でも地元で開業して、自分が生活できるだけの仕事に納まらず、顧客の農家さんの利益だけにもとどまらず、栃木県と日本の酪農や畜産業界全体のために貢献できるような仕事しなければならないと思っています。正直なところ、とても不安です。もちろんまずは自分の身の丈を知り、地に足の着いた働き方から始めなければいけません。THMSとこの地の農家さんに育てて頂いた自分を顧みて、小さく終わってはならない、「お前にそれができるのか」と問われて胸を張って首を縦に振れずとも、自分に対して「やらねばならぬ」という想いだけ持って、時間がかかっても真摯な仕事をしていきたいと決意を持っております。遠くから見守って頂けたら幸いです。

これまでTHMSと農家さんの間で築かれてきた信頼関係に守られた中で仕事をさせてもらってきました。今後は引き継ぐ「地盤」はあっても、自分の出す成果が明日の仕事につながる働き方変わるのでしょう。たくさん農家の皆さんに本当にお世話になりました。心より感謝を申し上げます。実家でしばらくは父と二人、数年のうちには一人で、ここで頂いたものを大きく育てて、この産業のために貢献していくことを誓います。

また、ご報告が遅くなってしまいました。年明けに結婚致しました。相手は生まれも育ちも釧路の道産子です。北海道の婚期女性をひとり連れて行くこととお詫び申し上げます。せめて根室管内ではないだけ、お許しいただければ幸いです。一人の獣医師としてだけでなく、一人の夫としても一人前になれるよう精進致します。

平成28年3月

寺内宏光